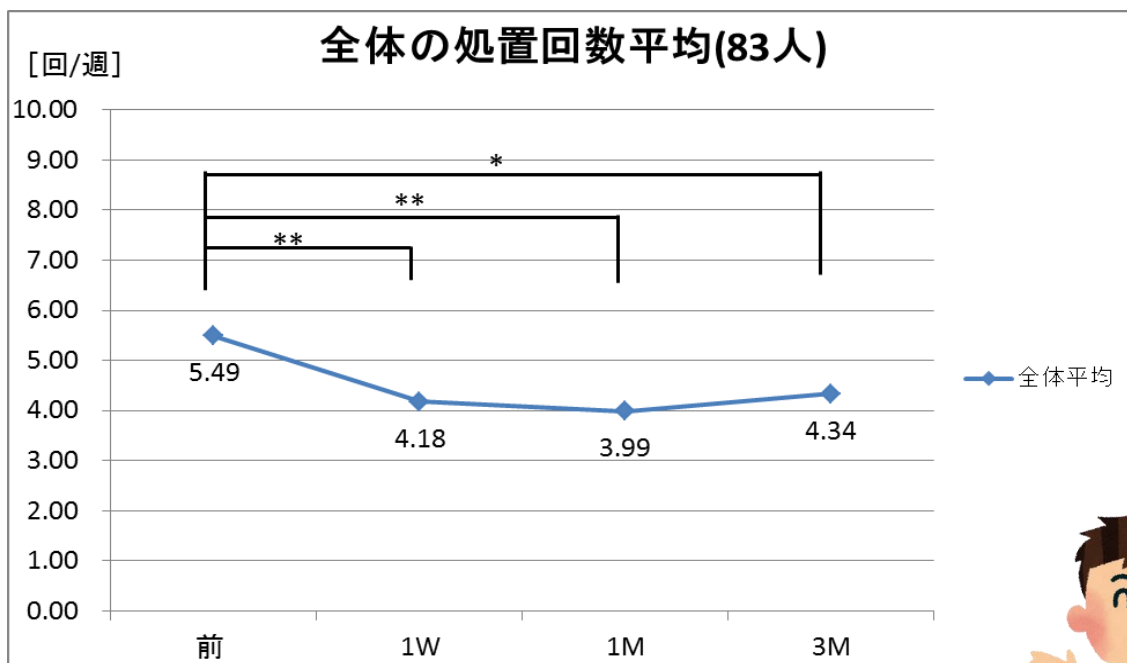


～ IHDFへの変更で得られた効果について ～

最近では血液透析(HD)に加え、オンラインHDF・I-HDFといった新たな治療方法が開発され、実用化されはじめています。I-HDFはオンラインHDFの1つとして認められオンラインHDF普及に伴い、ここ数年で少しずつ増えてきた新しい治療法です。当院でも昨年7月からI-HDFを導入しており、H30.7～12月の間でHDからI-HDFへの変更をした患者さんの、血圧低下回数比較を実施した結果、血圧低下を抑え処置回数減少につながったのでご報告致します。



【IHDFとは】

I-HDFの正式名称はIntermittent Infusion Hemo Dialysis Filtration : 間歇補充型血液透析濾過といい、一定の間隔ごと(時間おき)に補液をする治療で、「血液透析」と「オンラインHDF」の間くらいに位置する治療法です。

【従来の血液透析と比較してI-HDFで得られる身体効果】

- ①時間おきに透析液を補液し、手や足先の細い血管の循環を良くし、従来の治療法より効率良く毒素を抜くことができます。
- ②除水により失われた血管内水分を間歇的に補液で補うことで血圧低下を抑え、昇圧剤(血圧を上げる薬)を減らせる可能性があります。

